

広島市シニア大学院 広 報 紙

だいがくいん



令和5年度第9号(1月22日) 編集/発行大学院自治会文化部 平成28年8月創刊

令和6年、年明け早々能登半島地震が発生し、その後羽田空港でも JAL 機と海保機との衝突事故が起こり、かなりの方が犠牲になり、例を見ない年明けとなりました。

さて、昨年5月には新型コロナもインフルエンザと同じ第5類に移行しましたが皮肉にもコロナも余り減らずインフルエンザは増え続けています。

高齢者にとって何より健康を保つことは大切なのでお互い気を付けて過ごしましょう。

また、今年度は講座、班別活動、大学祭、サークル活動等順調に行われており、年初から日帰り研修旅行、卒業式等行事も控えています。

また来年度はシニア大学設立50周年にあたり、何か記念するものが出来ないか実行委員会を立ち上げ検討しているところです。

皆さんも積極的に班別活動やサークル活動に参加して仲間づくりを通して学生生活を楽しんでください。

今年一年が皆さんにとって有意義なものになりますよう祈念いたします。

令和6年1月10日

広島市シニア大学院自治会長 西田 和男



恭
則
遠
於
患

昌
子
画

受賞おめでとうございます

昨年12月に開催された、第32回広島県シルバー作品展において、シニア大学書道サークル 大学院1年3班の河野昌子さんが「書」の部門で中国新聞社賞を受賞され、広島県立美術館で展示発表されました。おめでとうございます。

作品は「恭則遠於患」 河野さんは、「初めての受賞です、さらに前進する活力をいただきました」

なお今年の夏に鳥取で開催される、「ねんりんピック」では、広島市の推薦作品として、展示されます。

「恭則遠於患」は、礼儀正しくあれば、禍患を逃れるとの言葉です。

文化部 中島 記

令和5年度 秋野外レク特集 2弾

3 班 三島食品本社・工場 12月7日



年末多忙の時期に弊班の工場見学を受け入れていただいた。工場見学の前と後に担当者から三島食品の企業理念、ふりかけにまつわる内外の食文化、主力製品の原料栽培から調達、製造工程、販路、物流に至る過程などについて多面的、かつ具体的に説明いただき、質疑応答などを通して一層理解を深めることができた。これらを参考に日常の調理に一段と力が入り豊かな食生活づくりの契機になった。

工場見学を終えて参加者全員がレストランに場所を移して食事会兼懇親会で和やかに歓談し懇親を深め、有意義な野外レクレーションだった。

3 班 班長 小田 俊一

7 班 オコスタ広島駅お好み焼き 体験スタジオ 11月30日



G7広島サミット終了後に予約が殺到する事態となったため9月中旬に予約した。

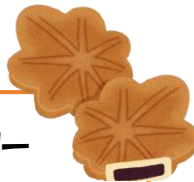
11月30日当日の参加者は19名で、お好み焼きの家庭での経験者は約8割ほどであったが、本施設の利用経験者は、ほとんどいなかった。本施設は衛生管理が行き届いており、その中で、手順どおりに具材を重ね、鉄板の上で野菜が蒸される音や湯気を感じながら、約40分位で個性のあるお好み焼きが完成した。

全員上手に作る事ができ、失敗者は一人もいなかった。ほとんど全員が自分で焼けたという達成感を感じた表情をしていたのが印象的であった。

また感謝の言葉も多く聞かれた。

7 班 班長 川迫 輝嗣

5 班 やまだ屋おおのファクトリー 11月29日



おおのファクトリーへ行き手厚い歓迎を受け、もみじ饅頭焼き体験をさせて頂きました。その後工場見学、スライドを見ながら饅頭製作工程の説明を聞きました。

集合写真を撮る為にシニア大学院 5 班と書かれた看板を持ってこられた時には、ここまで歓迎されているとは思いませんでした。

あとは買い物をして皆さん良かったと言って食事会場まで行き各々好きな定食をいただき解散としました。

5 班 班長 高橋 秀則

8 班 広島駅南口広場再開発工事現場 12月25日



中国地方の中心にふさわしい駅周辺の南口広場の再整備という大きな事業に取り組んでいる現場技師の方から直接パネルを使用した説明、電車軌道そばの高い位置から解説いただく臨場感、小さな私たちの身近な質問等を現場担当者と接触して得られる個人的満足感等、完成に大きな期待を持ち目標ができたと関心の深さがうかがえた。

8 班 班長 城山 瑞枝

編集後記 能登半島地震発生で被害にあわれた方にお悔やみ申し上げます。普段通りの生活に感謝しています。

次回の【だいがくいん】は今年度最後の発行となります、沢山のトピックスをお待ちしております。文化部一同